

かとうゆうすけ 無所属/29歳/浦賀出身

加藤裕介



- 1988年 3月8日生 浦上台出身 家族:父母弟1人 浦賀小・中卒
 - 特技:中国語 ■趣味:ドラム ソフトテニス 釣り
 - 2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
 - 2007年 吉田雄人インターンシップ生
 - 2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
 - 2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒 (株)ワーク・ライフバランス インターンシップ生
 - 2012年 アクセンチュア(株)退社、復興支援のため福島に移住し、復興支援団体 (一社)BridgeforFukushimaの職員として勤務。
 - 2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任。
 - 2016年 4年半の復興支援を経て、横須賀へ戻ることを決める。
- 所属:(一社)Bridge for Fukushima 職員

090-7710-7281(本人携帯) 

<http://katoyusuke.net>  “加藤裕介”

mail@katoyusuke.net  @katoyusukeYK 

目指す横須賀の姿

- ✓何度でもチャレンジできるまち
=老若男女いつでも何にでも取り組める
- ✓地域で頑張る人が輝けるまち
=率先して課題解決に取り組む人を応援できる
- ✓じぶんごと化できるまち
=他人事にしたり見て見ぬふりをしない

【加藤裕介後援会にご入会いただけるかたを募集中。】
応援してください！

加藤裕介の政策を支持して下さる方の「見える化」に努めております。ご友人をご紹介いただくのも大歓迎です。

- 入会方法
- ①本人にお声かけください。お名前、ご住所、ご連絡先を記入いただく用紙をお渡します。駅でのお声かけでも、お電話でも構いません。本人が伺います！
- ②「住所はちょっと・・・」というかたは、ぜひメールを下さい。メール会員としてのご入会も歓迎です。

※入退会はいつでも可能です。入会により、何らかの義務や、会費支払いが発生することはありません。 ※名簿は、①活動のご報告、②電話での支援依頼、③ご訪問してのご挨拶以外の用途には使用しません。



政策1

公立中学校の部活動の指導を、地域の高齢のかたが仕事としてできるようにします。

チラシvol.2に掲載しました

✓現状

①：学校の先生は、忙しすぎます。

日本の先生の勤務時間は53.9時間/週(※1)で、先進国の中で一番長いです。

②：顧問の先生は、やったこともない活動の指導をすることがあります。

顧問の先生は、そのスポーツや文化活動の専門家ではないことが多いです。



✓政策内容：部活動顧問を地域の高齢のかたに仕事としてお願いする。

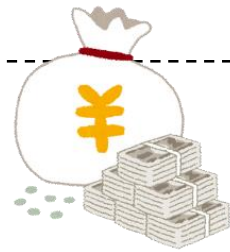
✓効果：

生徒は、どの学校にいても、専門的な指導が受けられます。先生は、仕事量が減り、生徒一人ひとりと向き合う時間を増やせます。地域の高齢のかたは、高齢のかた向けのお仕事が増えるとともに、豊富なご経験を地域の次世代育成に活かせるようになります。

※1:「学校や教職員の現状について」(文部科学省,2015年1月,p8)

裏面へ続く

政策 2 横須賀市の財政が厳しいので、まずは議会に関わる お金の使い道から見直します。



✓現状

①：自由に使えるお金はあまりありません。

経常収支比率(※1)は、96.1%。全国1741市区町村の中で、悪い方から数えて80位です(※2)。

②：人口は毎月減り続けていますが、市議会議員は41名です。

横須賀市の議員報酬は議員64万6千円、副議長68万円、議長74万3千円です。期末手当も年2回もらえます。

③：政務活動費を、前払いでもらっています。

政務活動費(※3)の前払いって、どうなのでしょう？企業でも、経費は精算払いですよ？

✓政策：議員の数と報酬を見直し、政務活動費を精算払いにします。

何名減らすか、いくら減らすかは慎重な議論が必要ですが、議員数については、横須賀にある4つの常任委員会(※4)から1名ずつ議員を減らせるのではないかと考えています。

✓効果：

議員4名減の場合、約4,000万円の財源が生まれます。政務活動費を議員一人当たり月に約6,000円減らせば、年300万円の財源が生まれます。

※1:ごく簡単に申し上げますと、「横須賀市を運営するうえで必ずかかるお金が、横須賀市が得られるお金の何%を占めているか」という数字のことです。

※2:「平成27年度地方公共団体の主要財政指標一覧」(総務省)平成27年時点の全基礎的地方公共団体1,741市区町村のデータのうち、経常収支比率を降順に並べ算出しました。

※3:政務活動費とは、「議員が政策を研究したり、市の取組みを調査するために使える経費」のことです。富山市議会(定数40)では市議13人が不正取得を理由に辞職しました。「使えるものは使い切るという考えがあった」と話した市議がいたそうです。

※4:常任委員会とは「市議会の最終的な決定(議決)は、本会議で行われますが、効率的・専門的な審議をするために、常任委員会や特別委員会を設置しています。」(引用: https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/g_info/1100000955.html)

政策 3 「保育園に落ちない横須賀」と同時に 「保育士が働きやすい横須賀」も目指します。



✓現状

①：「待機児童」が19名。「保留児童」が138名。(※1)

これでは、「働きたい！」という思いに、制限がかかってしまうと思いませんか？

②：保育士さんの負担も軽減しないと、保育園を増やしても「待機児童」は解消されません。

働いてくれる保育士さんを見つけるのはとても大変です。原因の一つとが、「待遇の悪さ」。全国の保育士さんの平均月収は21.9万円(※2)。他の全部の産業の平均月収31.9万円(※3)と比べると、10万円も少ないです。

✓政策内容

正規雇用・非正規雇用関係なく、保育士さんの給与を上げて、もっと多くの保育士さんが横須賀で働き続けられるようにし、認可保育所の定員を増やします。

「子育て世帯に選ばれるまち」にするのであれば、保育士さんの働く環境改善は必須です。また、「待機児童ゼロ」はもちろん必達目標ですが、「保留児童」にも対応できるように、認可保育所の定員138名増も目指します。

✓効果

「保育園に落ちないなら、私も働きたいし、二人目も生みたい」と思えるようになり、横須賀市が子育て世帯に選ばれるようになります。

※1 待機児童数は(「保育所等利用待機児童数の状況について」神奈川県県民局次世代育成部次世代育成課、2016年6月8日記者発表資料)による、2016年4月1日時点の待機児童数。保留児童数は「横須賀市議会平成28年第4回定例会本会議(11月29日)会議録より。

※2 ※3 「平成27年賃金構造基本統計調査 1 職種別きまって支給する現金給与額、所定内給与額及び年間賞与その他特別給与額」(厚生労働省)より、「きまって支給する現金給与額」(男女計・企業規模計(10人以上))。全産業平均は、同調査の全職種の「きまって支給する現金給与額」の平均。

ほかにも 障害、病気、人と違う特徴を抱えていても、自分らしくあり続けられる
まちにします ■ 高齢社会を「チャンス」と捉え、高齢者の活躍の場を創
ります ■ 誰もが納得した最期を迎えられる医療・福祉をつくります 等…